

平成27年7月27日

経済産業省  
製造産業局住宅産業窯業建材課  
寺家課長殿

一般社団法人 プレハブ建築協会  
会長 樋口 武男

#### 平成28年度予算編成と制度改正に関する要望

我が国経済は、アベノミクスによるデフレからの脱却に向けた大胆な金融政策や財政出動、規制緩和などにより、株価の上昇、賃金水準の向上、雇用の拡大など明るさを取り戻しつつある。しかし、地方経済や中小事業者にまで経済政策の効果が十分に行き渡ったとはいえ、今後経済の好循環が隅々まで拡大されることが期待されている。

さて、地球温暖化対策に資する ZEH 等各種補助金については、当協会会員各社が利用しており、その数も増加しています。本補助金については、平成28年度概算要求においても、引き続き延長・拡充の要求がなされることを大いに期待をいたしているところです。

各種補助金について、制度の改正等を要望いたします。御検討頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。

#### (要 望)

- ① スマートハウス等に係る各種補助金制度の継続・拡充を行う。  
(ZEH, リチウムイオン蓄電池、民生用燃料電池)
- ② ①の各種補助事業について、一括申請の仕組みの創設、手続きの簡略化、申請時期の平準化を行う。

#### (現状)

ZEH, リチウムイオン蓄電池等の申請が、新築建物1棟につき設置される補助金対象機器の設備毎の申請になり、申請時期も異なっています。同じような書類をたくさん提出しており、更に、事業毎に審査が必要となりお客様のご負担が大きくなっています。